

『伊能忠敬研究』 第27号 目次一覧

■頁 表紙は -1、表紙解説・目次は 0 としています。
 ■凡 例 [ジャンル] ●=日記 ■=史料・資料 ◎=伊能忠敬 ○=周囲の人物 △=史跡めぐり
 [表 題] 《 》=誤記の訂正 例：伊能図探究 第一〇号 伊能図見て歩き (三) 《 (四) 正当》
 []=内容の注記 例：伊能家文書紹介 十一 その二 枇榔嶋〔日向国臼杵郡〕

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
27号	表紙	1	表紙 伊能忠敬研究 二〇〇一年 第二七号 史料と伊能図 伊能忠敬銅像特集	伊能忠敬研究会	27--1	20011201
		2	表紙写真解説 北九州市常盤橋《常盤橋 正当》脇の伊能測量 記念碑と埋設されるタイムカプセル	渡辺	27-0	
		3	目次		27-0	
	△記念碑の 話題	4	深川の富岡八幡に伊能忠敬銅像を建立 その趣旨と経緯につい て	実行委員会事務 局長 渡辺 一郎	27-1	
		5	富岡八幡宮に建立された伊能忠敬像	福田 弘行	27-3	
			表面および裏面の碑文		27-4	
	あわせて、来年四月から導入される「世界測地系」に従っ た最初の三角点「富岡八幡宮」が設けられ、同時に除幕された この第一号の新基準点は銘板に、「北緯三五度四十分 十五秒六一、東経百三九度四七分五六秒七四」と刻まれている			27-5		
	総会報告	6	例会および総会報告	福田 弘行	27-7	
	講演要旨	7	伊能忠敬研究会例会 鈴木純子氏講演要旨 伊能大図（米国会 図書館蔵）について《米国議会図書館 正当》	白根 貞夫	27-9	
	お知らせ	8	伊能忠敬銅像建立募金拠出者御芳名 伊能忠敬研究会 募金総 額 一、〇八九、〇〇〇円		27-11	
	△記念碑の 話題	9	忠敬像建立始末	伊能 洋	27-12	
			(いのう ひろし 忠敬銅像監修者・伊能忠敬より七代の 子孫・洋画家)		27-13	
		10	伊能の家に生まれて (伊能家六代目康之助長女)	井上 靖子	27-14	
	◎芳名録よ り	11	芳名録より一佐原伊能家を訪れた人々	伊能 陽子	27-26	
			諸橋 轍次(もろはし てつじ) 瑤璣玉衡(せんきぎょくこう)は渾天儀のこと	高橋 和夫	27-26	
	●官板実測 日本地図	12	『官板実測日本地図』論考(一)一その編纂過程と図の内容・ 種類一	高木 崇世芝	27-15	
一、編纂から出版までの経過				27-16		
二、洋学機関〔学校〕の業務と変遷				27-19		
三、出版年月の推定				27-20		
四、発売元と再版広告 (会員・札幌在住、元中学校美術教諭 たかぎ たかよ し)				27-21		
お知らせ	13	伊能ウオーク番外編・パートII 日南～大隅半島～桜島 二三 〇キロ		27-21		
◎家牒	14	伊能古文書教室 佐原伊能家史料を読む 『家牒』(二)	小島 一仁	27-22		
		景満 本宿市立成らず		27-23		
		景善 記録を志す 景知 酒造をはじめ		27-25		
研究ノート	15	伊能忠敬の歩幅	齊藤 国治	27-27		
		忠敬の歩幅は約69cm (会員・元東京天文台教授)		27-28		
				27-27		
○箱田良助	16	内弟子・箱田良助の榎本家入籍事情	菅波 寛	27-29		
		箱田良助は後の名を榎本円兵衛といい、御家人株を買い養 子入りしたあと累進して旗本の御勘定となり、運を拓いた男で ある	渡辺	27-31		
		坂部貞兵衛とならんで、忠敬の両翼であった				
		円兵衛の次男・釜次郎は後の榎本武揚				
		箱田は測量・製図に従事しながら、江戸官界の内情を知 る。勘定所系統の役人には能力に応じた出世の道があることが わかる				
箱田が買った徒士の御家人株は五〇両。五〇両持参すれ ば、微禄の幕臣の養子になれた						

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日				
27号	関西支部だより	17	伊能忠敬の測量道発掘 兵庫県朝来郡山東町〔現朝来市〕粟鹿神社参道〔の発掘〕 現地説明会	横川 淳一郎	27-32	20011201				
			伊能隊測量風景の実演 粟鹿神社の参道と、今回発掘された部分		27-33					
			●徳山毛利家文書御用意記〔文化03丙寅年第五次測量(1806)〕		27-34					
		18	徳山藩測量と平山郡蔵の袴紛失事件(二) 忠敬の常備菓 平山郡蔵の手紙 奈古村、大井村〔徳山藩の飛地〕の測量	伊藤 栄子	27-34					
			27-35							
			27-37							
△史跡めぐり		19	伊能忠敬史蹟めぐり3 忠敬青春の地に記念碑三本を建立 記念碑一 「伊能忠敬成長の処」 記念碑二 「伊能忠敬父 神保貞恒生活の処」 記念碑三 「伊能忠敬宿泊地・観測地」	海保 英之	27-38					
			27-39							
			27-40							
		20	伊能忠敬史蹟めぐり4 「海上引縄測量の地」記念碑完成 記念碑の正面には「伊能忠敬海上引縄測量之地」 唐丹湾での海上引縄測量 忠敬顕彰碑のうち最古の「測量之碑」と、建立したての「海上引縄測量之碑」は、波静かな唐丹湾をはさんで、互いに向かい合っているのです	渡部 健三	27-41					
			27-42							
			お知らせ		21 講演会「伊能忠敬物語」を開催 講師 会員・渡部健三氏 一関市にて			27-40		
		22	源空寺に忠敬墓は二基あった 伊能忠敬 有功院成裕種徳居士 専門家は凄い! 証拠写真があった! 大谷亮吉著『伊能忠敬』の口絵写真 この本の発行が大正六年、したがって関東大震災以前の撮影	永野 達代	27-43					
			27-44							
			27-45							
	●対馬藩宗家文庫測量御用記録〔文化10癸酉年第八次測量(1813)〕	23	地域史料 対馬藩宗家文庫『測量御用記録』(四)	入江 正利	27-49					
◎新・伊能忠敬物語		24	連載 新・伊能忠敬物語(二) 佐原の伊能家当主として 在町・佐原の発展と伊能家の土地経営 商家としての伊能家 江戸へ出府、高橋至時に師事 隠居し江戸へ出府 寛政の改暦 三人目の妻お信の父・桑原隆朝 忠敬の勉学	渡辺 一郎	27-53					
			27-54							
			27-56							
			27-57							
			27-59							
			27-60							
			△記念碑の話題		25		ドキュメント・伊能忠敬銅像建立 2000.12中旬富岡八幡宮に1/2の伊能ウオーク完歩御礼参りの打ち合わせ。席上で何か記念のモニュメントを境内にとの話合い~2001.10.20除幕式 (渡辺 一郎)	渡辺 一郎	27-46	
			27-48							
	26	忠敬の銅像「出発」最新の経・緯度標識見下ろし 富岡八幡宮20日に除幕 全国の募金で建立 足元に「世界測地系」の第1号	(朝日新聞)	27-62						
報告	27	新任ご挨拶	福田 弘行	27-63						
忠敬談話室だより	28	忠敬談話室だより	渡辺	27-63						
奥付		29	研究会案内・投稿規定・HP・編集後記(F)	(F)	27-65					
			30	2001年12月1日発行 伊能忠敬研究会	編集発行人 渡辺 一郎		27-65			
		31	裏表紙(英文目次)		27-66					